

実行中！

くらしづくり

新斎場の建設

新斎場建設を推進するため、4月の組織改正で、市民部に新斎場建設準備室を設置しました。

地元の産業支援

地元の産業支援として、不況対策資金融資の保証料と、プレミアム付き地域商品券の発行に補助します。

環境の保護・保全

4月に「公共施設及び住宅への太陽光発電システムの積極的導入」の取り組みが評価され、国などにより「新エネ百選」に選定されました。また、環境にやさしい取り組みをさらに推進するため、新たに住宅用太陽熱利用機器の設置に対する補助を始めます。

げんきづくり

保健、医療機関との連携

4月に発熱電話相談センターを設置し、国内外で感染が拡大している新型インフルエンザに対応しました。また、関係機関・団体と連携し、感染の発生や拡大を最小限に抑えるための対策に取り組んでいます。

市政への取り組みをお知らせします



川越市長 川合善明

市長に就任して五か月が経過しました。

私は、「市民一人ひとりが住むことに誇りを持ち、住んで良かったと思えるまち川越」を目指しています。その目的を達成するために、市政運営の基本姿勢として「改革」「公正」「公開」の三つを掲げ、五つの「かわごえづくり」に全力で取り組んでいます。現時点で具体的な成果を示すことができませんが、これまでの主な取り組みと、平成21年度6月補正予算の概要について、市民の皆様にご報告します。

平成21年度当初予算は、義務的な経費などを中心とした編成でした。そのため政策的な経費については、6月補正予算に計上しました。

市の財政は大変厳しい状況にあり、徹底した行財政改革を進める必要があると考えています。そこで、まずは市長と副市長の給与などを削減しました。また、6月補正予算の編成においては、事業の見直しにより生み出した財源などを、緊急に取り組むべき事業に対して、重点的・効率的に配分しました。

これからも、川越を品格ある明るく住み良いまちにするため、努力していきます。市民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

5つの「かわごえづくり」を

まちづくり

中心市街地の交通対策

一番街周辺道路の交通社会実験について、秋の実施に向け準備を進めています。

公共施設のバリアフリー化、安全・安心の道路づくり

子供たちが安全に登下校できるよう、通学路を整備します。

新庁舎建設の再検討

川越駅西口移転の考え方を白紙に戻し、市民の皆様や議会の意見を踏まえて、庁舎のあり方や整備方法など慎重に検討していきます。

ひとづくり

小中学校の耐震化

小中学校の耐震化計画を大幅に前倒しして、平成24年度末までにすべての小中学校の耐震補強工事を完了する予定です。

中高一貫校の設置

中高一貫校の設置に向け、4月の組織改正で、学校管理課に中高一貫担当を設置しました。

雇用対策

4月の組織改正で、緊急地域経済対策室を設置しました。悪化する雇用情勢に対応するため、就労相談室の設置・就労支援セミナーの開催・離職者の家賃助成などを実施します。

勤務先の業績悪化などで解雇された方を対象に、緊急雇用創出事業として60人の雇用を創出したほか、市は臨時職員として11人採用しました。また、離職者などを支援するため、来年度採用予定の正規職員の一部（10人）を10月1日付けで前倒し採用します。

しくみづくり

行財政改革

現在の市長の任期中に限り、市長の給与を20%、副市長の給与を10%減額します。また、現在の市長に限り、任期は連続3期を超えないように努めることとしました。

徹底した情報公開と市民参加

公正でわかりやすい市政を実現するため、市民意見箱の設置や、地区ごとに市民の皆様のお意見を伺う「タウンミーティング」を実施しています。また、市の財政事情など、できるだけ分かりやすく伝えるよう努めています。

文化・スポーツ部の新設

市の組織を全体的に見直す中で、文化・スポーツを担当する部の設置を検討しています。

男女共同参画社会の実現

4月の人事で、積極的に女性を管理職に登用しました。

これからも「5つのかわごえづくり」の実現に取り組みます